

# 日常

という

# 旅路

Daily Life Journey

人々は日常を繰り返す・・・何の変哲もない日常を。

積みもり積もって人生なのか。

我々は、旅をしているのであろうか。

終点はどこだろう。一度生まれ出でたら、死に向かう旅なのか。

その答えを探す旅は続いてゆく、ごくありきたりな日常は繰り返す。

ベリー マキコ

Makiko Berry



日常

という

旅路

Daily Life Journey

ベリー マキコ

Makiko Berry

2019年

3月22日(金) - 4月7日(日)

11:00 - 19:00

(金)のみ20:00まで / (日)休廊

Gallery P A R C  
GRAND MARBLE





〈希望〉 2018 岩絵具、水干絵具、墨、高知麻紙 130.6×116.2cm

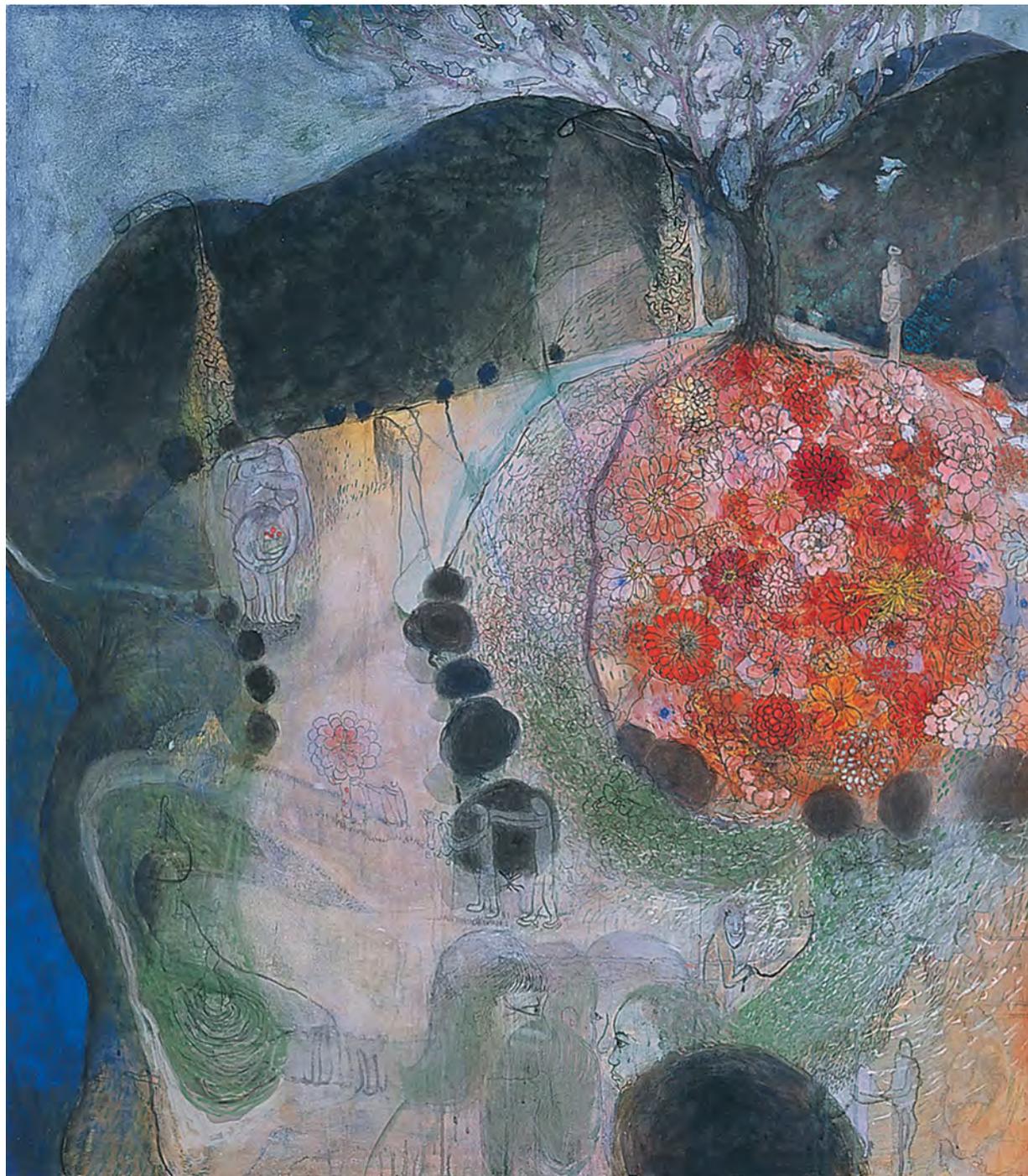
Gallery PARC[グランマーブル ギャラリー・パルク]では2019年3月22日(金)から4月7日(日)まで、ベリーマキコによる「日常という旅路: Daily Life Journey」を開催いたします。

ベリーマキコ(Makiko Berry・1975年京都府生まれ)は、京都府亀岡市に生まれ、自然児として里山を謳歌する暮らしの中で自然への観察眼や好奇心を育んだと言います。1998年に成安造形大学日本画クラス研究生修了後に渡米し、メトロポリタン美術館東洋美術修復室に勤務。2008年の帰国まで、彫刻を含む油絵絵画の修復を手がける傍、版画作品の制作・発表、絵本の出版などに取り組む。帰国後に本格的に作家活動を再開し、2012年には『第4回京都日本画新展』にて大賞を、2016年の『第2回藝文京展～現代の平面～』では優秀賞を受賞。また、亀岡では現在も幼児～高校生の感性を磨く「のびなびあーと」の開講や日本習字の支部開設のほか、こども放課後活用プロジェクト「なないろのアトリエ」絵画指導、「文化を未来に伝える次世代育み事業 なないろのアトリエ」アート制作指導など、作家活動だけでなくアートを通じた教育にも力を注いでいます。

ベリーは絵の構想やモチーフを持たずに画面に向かい、まず自身の内から生じてくる何かを待つといいます。想うこと、思い出すこと、考えること、感じること。そうした意識と無意識の中で生じたイメージは、次第に筆と絵の具によって画面に現れます。瞬間的な作家の感性や内面だけではなく、現在に至るまでの経験や人生といった時間の厚みをもとにイメージは、画面内に広がりだけでなく奥行きとなって現れてくるようです。

ベリーはいつも自分自身を出発点に絵を描き、そこに現れた絵に自身を含めた様々なものを発見します。それはいわば自分への旅であり、絵はその旅先で彼女の目に映り、心に留められたイメージを私たちに伝えるものでもあります。

国内外を問わず活動し、「描くこと」について多様な素材や技法などを探求してきたベリーマキコの新作・近作およそ20点で構成する本展『日常という旅路』は、彼女の現在までの「遠く、外へ、未知へ」の旅の軌跡であるとともに、その旅は「日常」への真摯な眼差しからはじまるものであることをも感じさせてくれるのではないのでしょうか。



《ソレチモヨカテケル》 2012 水干絵具、墨、高知麻紙 162.0×130.0cm

本展の周知・広報にご協力頂ける際に、広報用画像をご用意しております。本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上【[info@galleryparc.com](mailto:info@galleryparc.com)】迄ご連絡ください。尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

## 展覧会名 日常という旅路 Daily Life Journey

出展作家 ベリーマキコ Makiko Berry

会期 2019年3月22日[金] — 4月7日[日] 11:00~19:00 月曜日休廊 / 金曜日のみ20:00まで

主催 ギャラリー・パルク

料金 無料

会場 Gallery PARC[グランマーブル ギャラリー・パルク] 〒604-8165 京都府 京都市 中京区 烏帽子屋町 502 2F~4F MAP

アクセス 地下鉄烏丸線「四条」駅・阪急京都線「烏丸」駅22・24番出口より徒歩7分。地下鉄烏丸線・地下鉄東西線「烏丸御池」駅より徒歩7分。室町通・六角通 北東角 室町通側入り口より2Fへ

問い合わせ Gallery PARC (正木・村田・岡田) 〒604-8165 京都府 京都市 中京区 烏帽子屋町 502 2F~4F

TEL= 075-231-0706 FAX= 075-231-0703 MAIL= [info@galleryparc.com](mailto:info@galleryparc.com) HP= [www.galleryparc.com](http://www.galleryparc.com)



【上】  
《人間という光》  
2016  
岩絵具、水干絵具、墨、高知麻紙  
92×162cm

【中】  
《オアシス》  
2015  
岩絵具、水干絵具、高知麻紙、金泥、墨  
45.5×37.9cm

【下】  
《むらさき》  
2018  
岩絵具、水干絵具、高知麻紙  
27×22cm

ベリーマキコ  
Makiko Berry

1975年京都府亀岡市生まれ。自然児として里山を謳歌。成安造形大学・造形美術科・日本画クラス卒業。翌年同クラス研究生終了後、米国メトロポリタン美術館(ニューヨーク)東洋美術修復室に勤務。The 21st Annual Faber Birren National Color Award Show(米国コネチカット州)で版画奨励賞受賞。2002年Hiromi Paper International(ロサンゼルス)にて和紙アートコーディネーターとして勤務。Josephine Press 版画制作(インターン)。Nathan Zakheim Associatesでは彫刻を含む油絵の修復。2006年、親となり命の愛おしさについて表したビジュアル本「母のな、ね。」を出版。翌年三月の羊(東京)にて原画展開催。2008年帰国。岡本真紀子からベリーマキコとして作家活動開始。2009年以降、幼児～高校生の感性を磨く「のびなびあーと」を開講、2010年から日本習字ベリー支部開設現在に至る。2012年、第4回京都日本画新展にて大賞受賞。2014年以降、亀岡市内の成人障がい者教室「かめのご教室」の絵画指導担当。2015年のびなびあーと、亀岡藝術研究室、そして自らの制作発表を全て含めたWillpower Arts Instituteを起業。2016年、第2回藝文京展～現代の平面～優秀賞受賞。第22回「尖」展にて招待作家として展示。イギリス・ウェールズにてアーティストレジデンス、展示、ワークショップ指導。公益財団法人生涯学習かめおか財団ガレリアニュースイラスト担当。こども放課後活用プロジェクト「なないろのアトリエ」絵画指導。2017年、文化を未来に伝える次世代育み事業「なないろのアトリエ」アート制作指導。京都日本画家協会会員。

- |  |   |
|--|---|
| 1999 個展「彼女の周辺vol.1」(堺町画廊・京都)                             | 2014 第一回 続 京都 日本画新展(美術館「えき」KYOTO) *2018年も                     |
| 2001 個展「彼女の周辺vol.2」(アートギャラリー北野・京都) *2010年に個展「タタム」        | -- no borders日本画(ギャラリーヒルゲート・京都)                               |
| 2002 個展「彼女の記憶」(Pepper's gallery・東京)                      | 2015 新鋭日本画三人展(ポルタギャラリー華・京都)                                   |
| -- 個展「Usual Matters」(off Main Gallery(サンタモニカ、アメリカ))      | -- 現代の日本画～世代をつなぐ～(ギャラリーヒルゲート・京都)                              |
| -- 個展「魔法」(ギャラリーブリキ星・東京) *2005年に個展「ひもの行方」                 | -- See Visions(arton art gallery・京都)                          |
| 2003 個展「ミタコノアル?風景」(Pepper's gallery・東京)                  | -- 個展「ベリーマキコ絵画展」(ギャラリー恵風・京都)(同16年個展「秘密の花園」)                   |
| 2004 個展「Recent Works in LA」(アートギャラリー北野・京都)               | -- 個展「ベリーマキコ展 ～過去作品から新作まで～」(同時代ギャラリー・京都)                      |
| -- 個展「Flow」(Gallery 825・ハリウッド、アメリカ)                      | -- 京都日本画家協会(京都府京都文化博物館) *2017年も                               |
| 2005 日本画ジャック(京都府京都文化博物館)                                 | 2016 第二回 藝文京展～現代の平面・ひかりとかたち～[優秀賞](京都芸術センター)                   |
| 2006 個展「Makiko Okamoto」(Kathleen Dinai Gallery・オハイ、アメリカ) | -- 第22回尖展(京都市美術館)招待作家 *2017～18年も                              |
| -- 個展「山の裾野の物語 ～キラキラジェネレーション」(Gallery Ray・名古屋)            | -- 個展「オアシスOASIS ベリーマキコ絵画展」(広島三越ギャラリー・広島)                      |
| 2007 個展「日々のごと」(ギャラリーブリキ星・東京)                             | -- AKINプロジェクト・アーティスト イン レジデンス(ウェールズ、イギリス)                     |
| -- 個展「日々の事」(Gallery Ray・名古屋)                             | 2017 個展「帰蒼 ～Returning to blue～」(Gallery TOMO・京都)              |
| 2008 ウクライナ絵本プロジェクト ミニチュアブック世界巡回展                         | -- 個展「帰蒼 ～Returning to blue～」(天野画廊・大阪)                        |
| 2012 個展「ウラトオモテ」(arton art gallery・京都)                    | -- MAMA展(ギャラリーえがく・京都)   |
| -- 第四回 京都 日本画新展[大賞](美術館「えき」KYOTO) *2013年も                | -- Art Fair Asia Fukuoka(ホテルオークラ福岡)                           |
| 2013 祈りの世界展(京都府立文化芸術会館/arton art gallery共同企画)            | いのりの象(数寄和天津・滋賀)   |
| -- 第31回上野の森美術館大賞展(上野の森美術館/京都府京都文化博物館)                    | 2018 個展「ドラマチックな日常～dramatic things in everyday life～」(天野画廊・大阪) |
| -- The 12th Korea International Art Fair(ソウル、韓国)         | 2019 京都 日本画新展 in 二条城<br>(他、グループ展など多数)                         |

